

認証店A（21時まで営業時短（酒類提供11時～20時まで））として営業した場合

施設（店舗）名

早期給付を申請し
受給をした

*早期支給を受けた方は必ず左記チェックボックスにチェックを入れてください。
差し引きした差額が今回の支給額となります。

2019年、2020年又は2021年の1月～2月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）を計算してください。

年 1～2月 ※2019年1～2月 59日
上記期間の売上高 暦日数※ 1日当たりの売上高…① 2020年1～2月 60日
円 ÷ = 円 2021年1～2月 59日
小数点以下切り上げ

☆2019年1月2日以降に営業を始めた施設（店舗）は次の計算式により、1日当たりの売上高①を計算することも可能です。

次のいずれかを選択

●2021年1月2日から2022年1月26日までの間に開店の場合

A1：開店から2022年1月26日までの1日当たりの売上高

A2：2021年2月から12月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2020年1月2日から2021年1月1日までの間に開店の場合

B1：2020年2月から12月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2019年1月2日から2020年1月1日までの間に開店の場合

A1～C1

参照期間（A1）

参照期間（A2～C1）

から選択

開店年月日

任意で選択した月

年 月 日

年 月

参照期間の売上高

暦日数

1日当たりの売上高…①

円

÷

日

=

円

※小数点以下切り上げ

●83,333円以下の場合…1日当たりの支援金額【A】25,000円（定額） 【A】 円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…①

1日当たりの支援金額

円

×

0.3

=

円

⇒

円

円

※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

1日あたりの売上高①と比較して、2022年の1～2月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2022年の1～2月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2022年の1～2月の売上高

1日当たりの売上高…②

1日当たりの減少額…③

円

÷

59

=

円

⇒

円

円

※小数点以下切り上げ

※③=①-②

◆減少額が187,500円以下の場合…1日当たりの支援金額【C】75,000円（定額）

円

円

◆減少額が187,501円以上の場合（早期給付受給者は対象外）

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③

1日当たりの支援金額

支援金額…④

円

×

0.4

=

円

⇒

円

円

※千円未満は切り上げ

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高①

1日当たりの支援金額

支援金額…⑤

円

×

0.3

=

円

⇒

円

円

※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額（上限額20万円）

円

円

支援金額算出

【A】～【D】の該当金額

円

×

協力日数（23日、24日、25日から選択）

日

当該期間の総支給額

円

<早期給付を受けた場合>

当該期間の総支給額

円

-

早期支給額

350,000円

今回支給額（=総支給額-早期支給額）

円